事例No.	1094
公表年度	R2
団体の属性	町村
団体名	石川県中能登町

事例区分	一般行政

タグ	・過疎対策事業債 ・適切な資産管理 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	間伐や路網整備等の取組

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

森林整備

石川県　中能登町（森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施）

➢ 中能登町では、林業生産活動が全般にわたって停滞し、間伐・保育等が適正に施されない森林が増加していることから、森林経営管理制度に基づく取組を進め、森林整備を推進する方針。

➢ 令和元年度においては、以下の取組により、1.81haの間伐が実施され、森林の有する公益的機能の発揮につながった。

□ 事業内容

1　森林境界測量、林分調査及び間伐の実施

- 選定した土地で境界測量、林分調査を行い、森林の経営管理のための計画作成、同意取得をした後に間伐を実施。

【事　業　費】677千円（全額譲与税）
【実　　績】間伐　1.81ha

2　森林所有者への意向調査の実施

- 町内の１町会の区域にある私有林人工林28.74haのうち、施業履歴のない26.08ha（70筆、33人分）の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査。

【事　業　費】506千円（全額譲与税）
【実　　績】 意向調査面積　26.08ha



（事業１：実施前）



（事業２：実施後）

□ 事業スキーム

1　間伐等の森林整備の実施

所有者 → 申出 → 町 → 間伐 → 所有者

2　森林所有者への意向調査の実施

町 → 委託 → 森林組合 → 調査 → 所有者

□ 工夫・留意した点

- １の事業においては他事業では対応することができず、緊急性の高い箇所で実施した。
- ２の事業においては、森林の経営管理について地元の要望が強い地区を選定して実施した。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	3,556千円
②私有林人工林面積（※１）	2,244ha
③林野率（※２）	57.2%
④人口（※３）	17,571人
⑤林業就業者数（※４）	7人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」